



いわいとも子

## 岩井友子

船橋市議会議員

「政治を変えたい」

——いまほど、そう思うときはありません。賃金や年金が目減りしているのも、消費税の増税も、憲法9条を変えて戦争ができる国にしようという動きも、すべて、いまの政治の結果です。気候危機がこれだけ叫ばれているのに、石炭火力発電所を廃止しようとしないのも、ジェンダーなど様々な差別や偏見が無くならないのも、大企業と大金持ちの利益を最優先にしたいまの政権の姿勢によるものです。

この政治をどうしても変えたい、お金の力で動く政治から、国民の声で動く政治をどうしてもつくりたいと思います。未来を直接左右する大事な夏の参議院選挙で必ず変える——そのためのみなさんと一緒に力いっぱい頑張ります。

*Profile*

1960年生まれ。市立法典東小・法田中、県立国府台高卒業。会社員を経て1987年船橋市議会議員初当選。現在9期。現船橋市議会健康福祉常任委員長。三番瀬を守る会、丸山青少年育成会、新日本婦人の会、所属。家族 夫・猫2匹



声をあげれば政治は変わる  
政治が変わればくらしが変わる

まるやま  
しんいち

## 丸山慎一

前千葉県議会議員



## “市民が主人公”的 船橋市をめざして

新型コロナは子どもから高齢者まで市民の暮らしを直撃しました。自治体はこんな時こそ市民を支え、明日の希望につなげる仕事が求められます。市民の声をしっかりすくい取り、“市民が主人公”と実感できる船橋市となるよう頑張ります。

*Profile*

1960年生まれ 62歳  
市立法典東小・法田中、県立国府台高卒業  
会社員を経て1987年船橋市議会議員初当選  
現在9期  
現船橋市議会健康福祉常任委員長  
三番瀬を守る会、丸山青少年育成会、新日本婦人の会、所属  
家族 夫・猫2匹



## だれもが生きやすい社会へ — みんなの声を国会に届けます —

私は船橋市の農家に生まれ育ちました。みなさんのお力で2014年衆議院に送り出していただき、地元船橋の問題を国会で取り上げ、改善を求めてきました。

約3年という短い期間ではありましたが、学校のトイレの洋式化、特別支援学校の拡充、教員の増員、都市農業の振興、食の安全など一部前進させることができました。日本共産党の市議、県議、国会議員が連携することで、みなさんの身近な問題を国会に届け、政治を動かしより良くすることができる。それが私の実感です。

今度は、参議院に挑戦します。

*Profile*

1974年船橋市の農家に生まれる。坪井小・中、県立葉園台高校(園芸科)卒。日本大学農獸医学部食品経済学科卒。県立高校常勤講師。2014年衆議院議員(1期・農林水産委員会に所属)。現在、日本共産党中央委員。船橋市高根台在住。夫と子ども(小学生)



参議院・千葉(元衆議院議員)

さいとうかずこ

## さいとう和子

学校の施設整備予算が削減されトイレの洋式化事業がストップ。すぐに市議と国会要請を行い予算が復活。自衛隊裏の狭い道路を広げるよう防衛省に要請し改善を実現。



東京湾に残された貴重な干潟・三番瀬。ラムサール条約への登録を求めてきました。不要不急第二湾岸道路の建設は中止し、漁業の振興を含め多面的機能を持つ三番瀬を次の世代に。

事故や墜落を繰り返すオスプレイはいらない。配備撤回、訓練中止を求めてきました。米軍と一体化し海外で戦争する国へつながる改憲ストップ! 憲法9条をいかした平和外交に力を尽くします。



比例は日本共産党

## 田村 智子

参議院議員 比例代表  
さいとう和子さんとともに  
がんばります!



# 子どももおとなも、一人も取り残さない街を

海老川上流「メディカルタウン」の浪費やめ、  
くらし第一の船橋市へ

## 岩井友子の提案

### ☆学校給食費の無料化

年間の給食費は小学校で約49,500円、中学校で約67,100円です。教材費など重い負担はこの他にも。千葉県内では8町が完全無料、第3子無料など減額制度の実施は千葉市、市川市など20市町に広がっています。

### ☆高校3年生まで医療費助成の拡大

1回300円の医療費助成制度を高校3年生まで広げましょう。



### ☆国民健康保険料や介護保険料の値上げ中止・引き下げを

2022年度国民健康保険料が一人5000円も値上げされます。これまで高すぎて払えない人が続出し、保険証の未交付や差し押さえが行われています。介護保険料も高すぎて、年金生活を苦しめています。国保も介護も保険料は値上げではなく引き下げを。

### ☆家庭ごみの有料化や保育料値上げをゆるさない

「行財政改革」の名で公共料金の値上げが続いています。さらに家庭ごみの有料化や保育料の値上げも検討されていますが、白紙撤回を求める。



### ☆多様性を尊重するジェンダー平等のまちへ

学校の男女混合名簿の実施や、無料で使える生理用品を学校・公共施設トイレに設置し、パートナーシップ制度をファミリーにも広げます。



### ☆気候危機問題に真剣に取り組むまちへ

市のCO<sub>2</sub>排出ゼロをめざします。プラスチックごみ焼却はやめ、再生可能エネルギーの活用を強化します。



海老川上流地区「メディカルタウン」予定地  
雨水がたまり、海老川の洪水を防いでいる

### ☆水害の海老川上流地区「メディカルタウン」への浪費はやめ、治水対策で安全な街を。

ハザードマップの水害地帯に医療センターを移転してくる「メディカルタウン」。民間事業なのに新駅設置費用など181億円も市が財政負担する。そんな浪費はやめ市民の暮らし第1に使わせましょう。

## 新型コロナ対策

第5波・第6波は多数の感染者で医療がひっ迫し自宅での療養を余儀なくされました。

なりゆきまかせにしない、保健所のある船橋市だからこそ積極的なコロナ対策にとりくみます。

- 無料のPCR検査をいつでも、だれもが受けられる体制
- ワクチン接種の迅速化
- 保健所機能と医療体制の強化
- 船橋市独自の暮らし支援



## 岩井友子の活動



### 「困ったときは岩井さん」

介護や医療、学校のことなど身近な相談相手として親しまれてきました。市民の暮らしに寄り添うなかで気づいたことを、市政への政策提案に生かしてきました。

### 市民と一緒に住みよい街へ

空き家問題、道路の危険個所、公園の雑草・トイレ・遊具のこと、巡回バスなど地域のみなさんと一緒に改善に取り組んでいます。



### 三番瀬を守る

船橋市前面に広がる干潟の三番瀬は豊かな生物の生息地です。第2湾岸道路建設計画など三番瀬は絶えず開発の危機にさらされています。将来にわたって自然の宝庫である三番瀬を守るために活動に取り組んでいます。